

ジェネリック医薬品を 利用しましょう



富士市国民健康保険（以下国保）の医療費は年々増加し、平成27年度の医療費全体に占める薬代の割合は、約2割（42億7000万円）となっております。国保の負担している医療費の支払いには、皆さんが納める国保税や国・県の補助金などが充てられています。医療費の増加により国保の負担が大きくなると、財源確保のために国保税を引き上げるなどの対策をしなければなりません。そのため、富士市では、医療費削減の取り組みの1つとして、「ジェネリック医薬品」の普及啓発を行っています。

現在、国保のジェネリック医薬品への切り替え率は64%であり、一般的に利用されるようになってきました。まだ切り替えをしていない人は、一度、自分の薬について見直してみてもいいかがでしょうか。

◆ジェネリック医薬品に変更するには、 どうしたらいいの？

ジェネリック医薬品を希望することを診察時に医師に相談するか、薬局で薬剤師に相談してください。

ただし、薬の中にはジェネリック医薬品がまだない場合や、治療上の理由などで、医師がジェネリック医薬品への変更が適さないと判断した場合には変更できません。

また、ジェネリック医薬品に切り替えるのが不安な場合には、お試して切り替えることもできます。詳しくは、薬剤師にご相談ください。

◆医療費助成適用の治療で自己負担額が 定額の場合には、メリットはないの？

こども医療や母子家庭等医療、重度心身障害者医療などの医療費助成を受けている場合、自己負担金にあまり影響はありませんが、自己負担金以外には皆さんの税金が投入されています。制度を安定して継続的に維持していくためにも、ジェネリック医薬品を利用してみましょう。



診察時に医師に、または
薬局で薬剤師に、
「ジェネリック医薬品」
を使いたいと伝えて相談する



薬剤師と一緒に、自分に合った
「ジェネリック医薬品」
を選ぶ



問い合わせ／国保年金課 保険給付担当 ☎ 55-2751 ☎ 51-2521

街頭や地域で啓発活動を行います

〈12月〉日	時間	行事	ところ
運動初日広報・街頭指導の日			
15日(木)	7:00～ 8:00	街頭指導及び広報 (運動の開始を知らせる のぼり旗による広報活動)	各地区 市役所駐車場
	18:30～18:50	富士市交通安全指導員視閲	市役所2階市民ホール
	19:00～20:00	主要交差点街頭指導	大月線沿い
16日(金)	7:40～ 8:15	高校生サイクルマナー アップ街頭指導	市内各高校付近 交差点
高齢者と子供の交通事故防止の日			
19日(月)	16:00～17:00	夕暮れ時のライトオン作戦	ロゼシアター西側交差点
20日(火)	10:30～11:00	親子でまなぶ 交通安全	ぐるん・ぱ よねのみや
	10:30～12:00	ピカッと作戦！ in ポテト	ポテト中野店
21日(水)	10:00～12:00	エコバッグでピカッと 作戦！ in アピタ	アピタ富士吉原店
	13:00～16:00	行く年来る年 交通安全	イオンタウン富士南
飲酒運転根絶の日			
22日(木)	19:00～20:00	飲酒運転根絶キャンペーン	富士本町商店街
26日(月)	18:00～19:30 (うち1時間)	主要交差点街頭指導 (各地区主要交差点における街 頭指導を市内各種団体が行う)	各地区
30日(金)	10:00～	富士山女子駅伝 交通安全 指導員出動	コース周辺主要交差点

年末の 交通安全 県民運動

～安全をつなげて広げて 事故ゼロへ～

12月15日(木)～31日(土)

運動の重点

- 高齢者と子どもの交通事故防止
- 夕暮れ時から夜間の交通事故防止
- 飲酒運転の根絶
- 追突・出合頭事故の防止



9～2月は16時にライトオン!

問い合わせ 市民安全課

☎(55)2831
☎(51)0367